

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	勇沢通常砂防工事		
受注者名	株式会社 福士建設		
工事場所	東津軽郡今別町大字大川平地内	請負金額	35,926,000円
工期	令和3年1月29日～令和3年10月4日	成績評定点	88点
完成年月日	令和3年10月4日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	佐藤 大輔	優良技術者表彰	総括監督員 原子 靖夫
工事内容	施工延長 L=35.60m 堤高H=2.30m 砂防土工 N=1式 コンクリート堰堤工 N=1式	主任監督員	畑山 賢司
		監督員	助川 幸拓

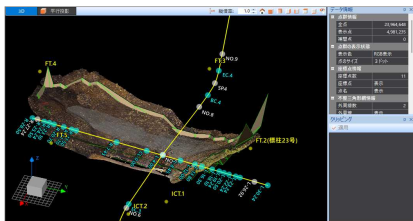
推薦理由

本工事は、東津軽郡今別町大字大川平地内の土石流危険渓流である勇沢において、人家、県道（県の第2次緊急輸送道路）及び町道等の土石流被害を防ぐための砂防施設を施工するものである。

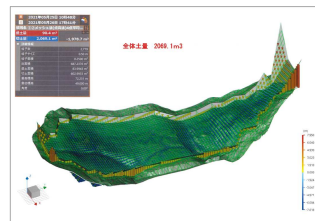
当現場は、急峻な地形での作業もあり作業員の安全に留意する必要がある箇所である。当工事では、受注者の発議によりICT技術を活用した土工掘削を実施し、生産性・品質向上及び作業従事者の安全性の向上に努めた。ICT施工により、重機運転手の経験差による施工性や品質等のばらつきの標準化、また急斜面での計測等の補助作業員の滑落及び落下等の事故防止へとつながった。工事中・仮設道路の使用にあたっては、敷鉄板による養生を行うことで、豪雨や大型車両運行による敷砂利の飛散、流出及び洗掘等による道路の損壊を未然に防止した。また、現場付近の県道14号において清掃活動を積極的に行い地域への貢献に努めた。

以上、工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたものに該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



3次元設計データの作成



3次元による土砂算出



ICT日常点検様子



-養生前-



-養生後-



清掃活動の様子



ドアノブの消毒

受賞コメント

この度、青森県県土整備部優良工事表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。日頃よりご指導の他、迅速な協議対応くださいました監督職員の皆様、ご協力くださいました関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

本工事では、作業従事者の安全性向上と重機オペレーターの経験差による品質のばらつきの標準化を図り、ICT施工を実施し無事故無災害で完工致しました。

今後この受賞を励みとし、地域に貢献できるよう一層貢献して参りたいと思いますので、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
福士 孝行



主任技術者
佐藤 大輔

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	畑中竹鼻線道路改築工事		
受注者名	株式会社丸純桜庭組		
工事場所	黒石市大字小屋敷地内	請負金額	62,139,000円
工期	令和3年12月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年12月10日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	工藤 喜人	総括監督員	若松 寛
工事内容	道路土工 1式 カルバート工 1式 排水構造物工 1式 舗装工 1式	主任監督員	成田 真治
		監督員	古関 智啓

推薦理由

本工事は、県道大鰐浪岡線と県道畑中竹鼻線の交差点改良工事である。施工箇所は民家が密集しており、交通量も非常に多く、特に朝夕の通勤ラッシュ時には慢性的な交通渋滞が見られるなど、安全確保には特段の注意を払う必要があった。また、当該交差点の東側は市道と接続しているほか、信号機・電柱・架空線・地下ケーブル・簡易水道といった多岐に渡る複数の支障物件の移設が必要ことから、関係機関との意見調整を含めた工程管理が重要な課題であった。このような状況の中、周辺住民との情報共有を図るため、お知らせ文書の配布等により工事予定や規制内容について周知徹底を図った。また、関係機関に対しては、施工前の段階から定期的に協議及び現地立会の場を設ける等、綿密な工程調整を行った結果、手戻りもなく降雪期前までに工事を完了することができた。安全面では歩行者用通路の確保、敷鉄板設置による民家への乗り入れ確保、多様な保安施設の設置等により交通事故防止に努めた。以上のことから、他の模範となるものとして優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成】



【関係機関との協議・現地立会】



【歩行者用通路の確保】



【民家への乗り入れ確保】



【保安施設設置状況】



受賞コメント

この度は、県土整備部優良工事表彰を賜る事となり、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様、工事に携わった作業の方々及び近隣住民の方々に心から感謝とお礼を申し上げます。

本工事は黒石市における主要道路の交差点改良工事であり、特段の安全管理が必要である工事でしたが、皆様のおかげで無事故・無災害で工事を完成することができました。

今後もこの表彰を糧とし、今後携わる工事においても監督職員との連携、地域住民及び地権者との関係づくりを大切にし、現場の安全管理、品質向上に努めてまいりたいと思いますので宜しくお願い致します。



代表取締役
桜庭 純樹



主任技術者
工藤 喜人

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	大蜂川河川改良（桜橋上部工）工事		
受注者名	丸勘建設株式会社		
工事場所	弘前市大字青女子 地内	請負金額	70,026,000円
工期	令和3年3月2日～令和4年3月18日	成績評定点	87点
完成年月日	令和4年3月14日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	一戸 秀之	優良技術者表彰	総括監督員 野宮 歆一
工事内容	鋼橋工場製作工 1式 床版工 1式	鋼橋架設工 1式	主任監督員 外川 幸久
		橋梁付属物工 1式	監督員 長内 良樹

推薦理由

本工事は、弘前市大字青女子地内において一級河川大蜂川に設置されている桜橋の老朽化に伴い、橋梁架け替えのため実施した橋梁上部工工事である。本工事は鋼橋の工場製作に相当の期間を要し、架設工事が冬期となることから、コンクリート構造物の品質管理に特に留意する必要がある。

コンクリート構造物の冬期養生のため雪寒仮囲いを設置し、温度低下防止対策として2重シートにより室内温度の保温効果を高めた。また、熱電対温度データロガーを使用し1時間毎の外気温や室内温度、コンクリート温度の把握に努め、的確な養生管理により、冬期施工によるコンクリートの品質を確保した。安全面においても、仮囲い内の見やすい箇所に酸素・一酸化炭素計を設置し、作業中の一酸化炭素中毒の防止対策を講じたほか、簡易支持力測定器によりオールテレーンクレーンの設置位置の地耐力を確認するなど、きめ細かな対策により、無事故で工事を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、心よりお礼申し上げます。

本工事は桁製作から上部工を施工する工事であり、冬期施工の為、より確実な品質管理を求められる工事でありましたが、適切にご指示、ご指導をいただいた監督職員の皆様、また工事に携わっていただいた関係者の方々のおかげで無事に工事を完成出来た事に感謝申し上げます。

今後も今回の受賞を励みとし、弊社のスローガンである「信頼と実績を未来へ向けて」をモットーに、高品質な製品を提供できる様、更なる技術力向上に向け、精進して参ります。



代表取締役
一戸 利光



主任技術者
一戸 秀之

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	弘前岳鱒ヶ沢線橋梁補修（蓬莱橋）工事		
受注者名	株式会社 佐藤惣建設		
工事場所	弘前市大字土手町地内	請負金額	53,922,000円
工期	令和3年9月1日～令和4年3月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和4年3月22日	推薦公所	中南地域整備部
主任（監理）技術者	諏訪 隆二	優良技術者表彰	総括監督員 若松 寛
工事内容	舗装工1式、区画線工1式、橋梁付属物工1式、橋梁補修工1式、雑工1式	主任監督員	成田 真治
		監督員	齋藤 敦厚

推薦理由

本工事は、弘前岳鱒ヶ沢線に架かる蓬莱橋の橋梁補修工事である。当該橋梁は市街地に架橋しており、自動車及び歩行者の通行が多いため、安全確保には特段の注意を払う必要があった。

施工にあたり、交通量に加え、住宅、店舗等からの出入りが多いことから、超低騒音型建設機械の使用と小型路面切削機械による最小限のスペースでの施工により周辺住民の生活への影響を少なくするよう配慮した。また、歩行者の安全確保のために歩道の安全通路確保及び交通誘導警備員を配置した。また、降雪期には近くの空き店舗前の除排雪活動を行った。

ソーラー型の工事灯設置による環境への配慮、足場の雪寒囲いに白シートを使用して地域との調和を図った。

周辺住民への対応として、地元町会及び商店街振興組合との連絡を密にし、工事内容・交通規制等について住民及び関係機関等への周知を徹底した結果、本工事に係る苦情・トラブル件数ゼロを達成した。

以上のことから、他の模範となるものとして優良工事に推薦するものである。

工事写真等



【完成】



【小型路面切削機】



【安全通路確保】



【ソーラー型工事灯】



【歩道部の除排雪】

受賞コメント

このたび、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。これもひとえに、ご指導下さいました監督職員の皆様、工事に協力を頂いた近隣住民の方々並びに関係各位の皆様には心より感謝と御礼を申し上げます。

当現場は土手町商店街にあり、第三者の往来が多い地域であるため、地域住民とのコミュニケーションを密にし、安全管理に配慮して無事に工事を終えることができました。

今後この受賞を励みとし、施工品質の向上と地域社会の発展に貢献できるよう、精進を重ね努力して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 隆



主任技術者
諏訪 隆二

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	明神川河川総合流域防災工事		
受注者名	株式会社 佐藤建設工業		
工事場所	上北郡おいらせ町沼端地内	請負金額	92,147,000円
工期	令和3年7月28日～令和4年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和4年3月22日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	千田 一哉	優良技術者表彰	
工事内容	河川土工 1式	総括監督員	成田 誠
	矢板護岸工 1式 旧橋（下部工）撤去工 1式	主任監督員	藤森 由美子
		監督員	八戸 彰太郎

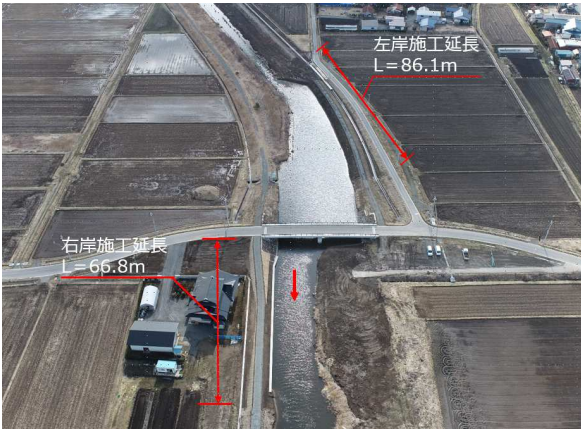
推薦理由

本工事は、おいらせ町沼端地内に位置する明神川の沼端1号橋の上流左岸側及び下流右岸側の築堤・護岸工事である。

当該工事は受注者希望型でICT施工の提案があり、生産性の向上及び省力化に努めた。また、コンクリートの品質確保等の新技術等を積極的に活用した。下流右岸側には近接民家があり、重機械での作業における工事での影響の有無を適時確認しながら円滑に工事を進め、労働災害が発生する事無く完成させた。

このことから、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである

工事写真等



右岸 施工状況



左岸ICT 施工状況

受賞コメント

この度は荣誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました、監督職員の皆様やご協力いただいた関係者各位の皆様へ心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みに今後も、さらなる施工品質と技術の向上、また安全管理をより徹底し、安心して暮らせる地域の未来づくりに貢献できるよう努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 陽大



監理技術者
千田 一哉

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道338号道路改良工事		
受注者名	有限会社 中村建設		
工事場所	三沢市大字天ヶ森地内	請負金額	98,989,000円
工期	令和3年2月24日～令和3年10月1日	成績評定点	88点
完成年月日	令和3年9月8日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	内沢 央教	優良技術者表彰	総括監督員 榊 明彦
工事内容	施工延長 L=512m 道路土工N=1式、排水構造物工N=1式、 舗装工N=1式	主任監督員	能登谷 武範
		監督員	小谷 菜穂子

推薦理由

本工事は、一般国道338号高瀬川第二橋の橋梁架替に伴う道路改良工事である。

アスファルト舗装の施工において、既設舗装との接着性向上を目的とした両面粘着テープや、養生時間の短縮を図るために速乾性に優れたアスファルト乳剤を採用するとともに、建設機械については、オペレータの死角改善を図る監視カメラ搭載型機械や、錆び等の発生による散水ノズル詰まりを防止するために樹脂製タンクを採用した締固め機械を導入するなど、NETIS登録の新技術を積極的に活用し、品質確保や施工性、安全性の向上に努めた。

また、盛土工、法面整形工においては、ICT施工技術を導入し、施工精度の向上と手元作業員の削減を図った。最適含水比での施工が重要となる盛土転圧システム（ICT）の活用においては、速報値が得られる品質試験を導入するなど、生産性向上の維持にも努めた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



完成（本線土工）



As舗装用両面粘着テープ



監視カメラ搭載



法面整形(ICT)



完成（取付県道舗装）



分解促進型As乳剤



締固め機械(樹脂製タンク採用)



電子レンジ法(含水比試験)

受賞コメント

栄えある県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞に当たり、ご指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、ご協力頂きました関係各位の皆様には、心から感謝とお礼を申し上げます。

本工事では、若年層を主体として、ICT施工技術に取り組みました。ICTによる技術のサポートは、一定の品質と工程の確保に寄与することができました。また一方で、施工精度や費用対効果などの多くの課題も得ることができました。今回の経験を生かし、弊社経営理念である「地域の発展」に貢献できるよう技術の研鑽に精進して参ります。今後ともご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



代表取締役
中村 陽平



主任技術者
内沢 央教

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道279号道路改良（南BP）工事		
受注者名	株式会社鳥山土木工業		
工事場所	上北郡横浜町上イタヤノ木地内	請負金額	117,403,000円
工期	令和3年5月19日～令和4年1月31日	成績評定点	86点
完成年月日	令和4年1月31日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	坂本 聡	優良技術者表彰	総括監督員 下川原 茂樹
工事内容	道路土工N=1式、地盤改良工N=1式 擁壁工N=1式、カルバート工N=1式 排水構造物工N=1式	主任監督員	相馬 良壘
		監督員	高橋 朋也

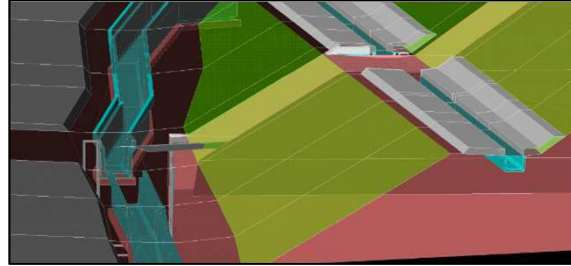
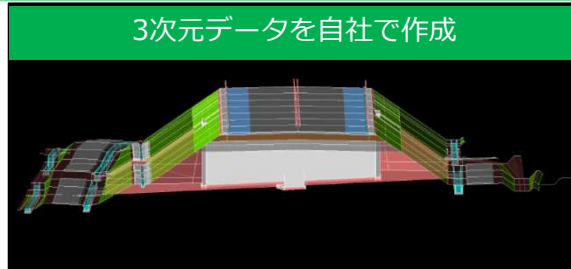
推薦理由

本工事は、下北地方生活圏の中心都市「むつ市」と東北縦貫自動車道八戸線を結び、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する地域高規格道路(下北縦貫道路)の一貫として横浜南バイパス工区における路体盛土及びカルバートの施工を主とする道路改良工事である。

本工事区間の周辺では、同時期発注の工事が隣接して稼働しており、工区内を隣接工区の施工者が通行する必要があるなどの制約がある中で、安全を確保しつつ、3次元データを自社で作成してICT施工を実施し、生産性を向上させ週休2日（4週8休）を達成したものである。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました監督職員の皆様をはじめ、ご協力いただいた関係者の皆様にご心より感謝申し上げます。

本工事は、制約のある中での施工でしたが、ICT施工の内製化、実施・4週8休の達成など、新技術の活用・生産性向上を評価していただいたものと大変うれしく思います。

今回の受賞を励みとし、施工品質、技術力の向上に一層励み地域社会発展に貢献できますよう努力してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
鳥山 日出昭



主任技術者
坂本 聡

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	むつ小川原港海岸老朽化対策護岸（補修）工事		
受注者名	附田建設株式会社		
工事場所	上北郡六ヶ所村大字鷹架地内	請負金額	89,724,580円
工期	令和3年3月31日～令和3年12月20日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年12月15日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	高田 淳一	優良技術者表彰	総括監督員 成田 智洋
工事内容	施工延長 L=132.1m 緩傾斜護岸工 N=1式	主任監督員	
		監督員	竹鼻 一佐

推薦理由

本工事は、むつ小川原港の海岸保全施設である老朽化で沈下・陥没した護岸の撤去・再構築を行ったものである。

- 太平洋の波浪、うねりに耐えうる仮締切を構築するべく、所定の高さまで現地発生土にて盛土を行うとともに、波による土砂の流出による仮締切決壊を食い止めるべく土木シートにて覆い築堤を構築した。また、築堤の海側には消波を目的として現地で発生した被覆石等を集積することにより、通常時の潮の満ち引きや1.5～2.0m程度の波浪時には通常作業をすることを可能とした。
- 水替作業の際、海砂吸い込みによる詰まりのため、水中ポンプが機能を成さないことが度々あったことを踏まえ、直径40cmのコルゲートパイプにヤシ系吸出防止マットを巻きつけた簡易集水柵を自作し、ポンプを浮かせてセットすることにより課題を解決した。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



着工前



現地発生土による築堤



仮締切完了



簡易集水柵



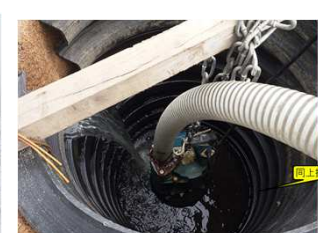
完成



土木シート展張後大型土のう設置



2m波浪時



簡易集水柵内水中ポンプ

受賞コメント

この度は栄誉ある県土木整備部表彰を賜り、誠にありがとうございます。施工中は太平洋の波浪・うねりによる度重なる被災を受け困難を極めましたが、迅速且つ的確なご指導をいただきました監督職員の皆様、並びに柔軟にご協力いただきました工事関係各位の皆様方には、無事に完工できましたことに対し、感謝の意を表するとともに心より御礼申し上げます。今後もこの栄誉を励みとし、更なる技術の向上・改善に努め、地域の発展に貢献できるよう精進して参ります。



代表取締役
藤武 昭男



監理技術者
高田 淳一

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	海老川新町線交通安全施設等整備工事		
受注者名	浦田建設株式会社		
工事場所	むつ市下北町外地内	請負金額	38,874,000円
工期	令和3年2月11日～令和3年9月1日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年8月31日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	岩本 敦	優良技術者表彰	総括監督員 根川 徹
工事内容	施工延長 L=238.1m 歩道工 L=238.1m	主任監督員	河原木 英貴
		監督員	田澤 久

推薦理由

むつ市下北町～緑町区間は令和元年度に実施した「未就学児が日常的に集団で移動する経路の安全点検」結果をうけて、令和2年度より歩道整備を進めているものである。
 当該区域は未就学児が保育園へ通う通園路となっており、特に歩行者の通行に注意する必要があるが、十分な歩行スペースを確保する等の対策を実施した結果、第三者に対する損害等を発生させることなく工事を完成させた。
 このことから、青森県県土整備部優良工事表彰要領施行規程第2条(2)ア「工事成績評定が特に優れているもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



R 3 着工前写真



R 3 完成写真

受賞コメント

この度は、栄えある青森県県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。
 受賞にあたり、日頃よりご指導いただきました監督職員の皆様、並びに地域住民の皆様のご協力とご理解をいただきました事に対しましては、心より感謝と御礼申し上げます。
 この受賞を励みとして、社員一同「安全第一」を最優先に掲げ、さらなる品質の向上を目指し、地域に貢献できるよう努めて参ります。
 今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



代表取締役
浦田 幸彦



主任技術者
岩本 敦

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	県営住宅小柳団地4号棟建設機械設備工事			
受注者名	鹿内・大樹特定建設工事共同企業体			
工事場所	青森市小柳4丁目地内	請負金額	273,194,900円	
工期	令和元年12月20日～令和3年8月31日	成績評定点	84点	
完成年月日	令和3年8月31日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部	
主任（監理）技術者	監理技術者 大水 文幸（株鹿内組）	優良技術者表彰	総括監督員	平井 行信
	主任技術者 館山 英庫（株大樹設備工業）		主任監督員	村中 大祐
工事内容	空気調和設備工事 一式 給排水衛生設備工事 一式 ガス設備工事 一式	監督員	古川 大地	

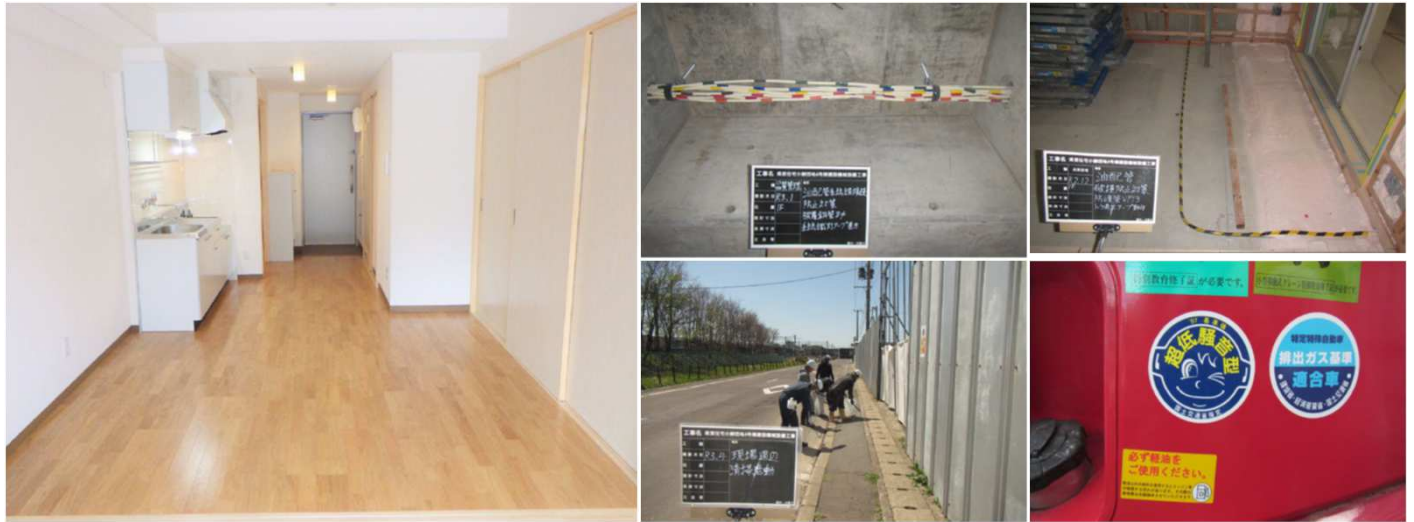
推薦理由

本工事は、老朽化した県営住宅の建替事業における機械設備工事である。

工事の施工にあたり、関連工事関係者との調整を積極的かつ主体的に行い、また、油送配管の誤接続の防止や施工中における配管の破損の防止を図るなど品質確保に努めると共に、現場周辺の清掃活動を実施し、工事に対するイメージアップを図った。

以上のことから、優れた施工管理や積極的な施工に関する提案等、他の模範となる工事であり、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。ご指導頂きました監督職員の皆様ならびに、ご協力頂きました関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

本工事は、油送設備に集中給油システムを採用しており、系統誤接続による動作不良や油量検針間違いを防止するため、施工に際して詳細な施工方法立案と施工時における工夫によりトラブルの発生もなく無事故、無災害で工期内完成に至ることが出来ました。この受賞を励みとし、さらに住み良い郷土づくりに貢献できるよう、技術・品質向上により一層努めて参ります。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



（株）鹿内組
代表取締役社長
鹿内 雄二



（株）大樹設備工業
代表取締役
櫛引 大樹



監理技術者
大水 文幸



主任技術者
館山 英庫

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	県立学校（中南第3工区）冷房設備設置工事		
受注者名	株式会社東管サービス		
工事場所	黒石市西ヶ丘外地内	請負金額	72,952,000円
工期	令和3年7月6日～令和4年3月4日	成績評定点	84点
完成年月日	令和4年3月4日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	北山 輝也	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	空気調和設備工事 一式	主任監督員	村中 大祐
	自動制御設備工事 一式	監督員	塚本 倫一人

推薦理由

本工事は、黒石高等学校、柏木農業高等学校、尾上総合高等学校、黒石養護学校の4校の普通教室に空気調和設備を新設したものである。

本工事は学校運営しながらの執務並行工事であることから、学校行事や授業時間など施設管理者との綿密な調整が必要であったが、施工者による積極的な工程管理によりクレーム等のトラブルなく工事を行ったほか、音の出る作業は生徒の少ない土日祝日に実施するなど、学校への配慮が優れていた。加えて、CADソフトを利用した3Dデータを利用することにより梁や配管同士の干渉等の確認をしながら手戻りなく施工を進め、また一工程ごとの施工の検査・確認の報告が適時に行われており工事完成図書も適切に整理されるなど、施工管理体制が優れていた。

以上のことから、施工管理、工程管理、施設利用者への配慮等が優れており、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部長表彰を賜り誠に有難う御座います。これも偏に監督職員、学校職員の皆様、並びに現場担当監督、作業員、協力会社すべての皆様の御理解とご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

本現場は、様々な制約がある中での作業員の負担を軽減する工程管理、3Dソフトを活用しての施工管理、品質管理、環境管理に努め作業事故も無く工事を完成する事ができました。

今後もこの受賞を励みに、工程管理、安全管理、品質管理、環境対策に努めて参りますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。



代表取締役
佐藤 直人



監理技術者
北山 輝也

令和4年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三戸警察署新築工事			
受注者名	田名部・東復特定建設工事共同企業体			
工事場所	三戸郡三戸町大字川守田字関根地内	請負金額	555,500,000 円	
工期	令和2年12月16日 ~ 令和4年3月17日	成績評定点	84 点	
完成年月日	令和4年3月17日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部	
主任（監理）技術者	監理技術者 阿部 純哉（株田名部組）	優良技術者 表彰	総括監督員	平井 行信
	主任技術者 儀俄 猛（東復建設株）		主任監督員	田中 聡
工事内容	新築工事 一式 庁舎：RC造3階建、2208.75㎡ 車庫：RC造平屋建、161.20㎡	監督員		小清水 拓也

推薦理由

本工事は、老朽化及び狭隘化が著しい三戸警察署の建替事業における建築工事である。
令和4年3月に施設の供用開始が決定している中で、地盤改良工事における土質の影響を考慮した検討の追加に時間を要したこと、同時に工事を進めている設備及び外構工事との工程の調整、悪天候による仕上げ工事への影響等があったが、工程管理を徹底し工事を完成させると共に、工事完成後に速やかに既存施設から移転できるよう、施設関係者と十分な連絡調整を行うことで滞りない施設の供用開始に寄与した。
また、近隣住民への工程説明（資料の配布等）や足場へのイルミネーションの設置を行うなど現場のイメージアップを積極的に行った。

以上、「その他災害関連、技術提案、環境保全及びイメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、荣誉ある県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞に当たり、ご指導いただきました監督職員の皆様をはじめ、ご協力を頂いた関係者の皆様には心から感謝とお礼を申し上げます。

三戸町の特有な気候により一筋縄ではいかない工事ではありましたが、多くの協力業者・設備工事の御協力により竣工する事が出来ました。

現状に満足することなく技術力を磨き、他の模範となるように、人と地域社会のために貢献してまいります。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、宜しく申し上げます。



東復建設株
代表取締役
山田 慶次



（株）田名部組
代表取締役
田名部 智之



主任技術者
儀俄 猛



監理技術者
阿部 純哉